



1月

1 土 先負	16 日 先勝
2 日 仏減	17 月 友引
3 月 赤口	18 火 先負
4 火 先勝	19 水 仏減
5 水 友引	20 木 大安
6 木 先負	21 金 赤口
7 金 仏減	22 土 先勝
8 土 大安	23 日 友引
9 日 赤口	24 月 先負
10 月 先勝	25 火 仏減
11 火 友引	26 水 大安
12 水 先負	27 木 赤口
13 木 仏減	28 金 先勝
14 金 大安	29 土 友引
15 土 赤口	30 日 先負

2月

1 火 先勝	15 火 先負
2 水 友引	16 水 仏減
3 木 先負	17 木 大安
4 金 仏減	18 金 赤口
5 土 大安	19 土 先勝
6 日 赤口	20 日 友引
7 月 先勝	21 月 先負
8 火 友引	22 火 仏減
9 水 先負	23 水 大安
10 木 仏減	24 木 赤口
11 金 大安	25 金 先勝
12 土 赤口	26 土 友引
13 日 先勝	27 日 先負
14 月 友引	28 月 仏減

3月

1 火 大安	16 水 先負
2 水 赤口	17 木 仏減
3 木 友引	18 金 大安
4 金 先負	19 土 赤口
5 土 仏減	20 日 先勝
6 日 大安	21 月 友引
7 月 赤口	22 火 先負
8 火 先勝	23 水 仏減
9 水 友引	24 木 大安
10 木 先負	25 金 赤口
11 金 仏減	26 土 先勝
12 土 大安	27 日 友引
13 日 赤口	28 月 先負
14 月 先勝	29 火 仏減
15 火 友引	30 水 大安

新春

インタビュー

インタビュー

愛知県議会議員 黒田太郎

最高経営責任者 白川秀二

代表取締役社長 出口明美



黒田 皆さま明けましておめでとうございます。毎年恒例となりました、白川代表と出口社長のインタビューにて、今年のさわやかないふ通信の幕を開けたいと思います。ちょうど一年前、同じようにお話を伺った際に、印象に残った言葉が三つあります。それは、「コロナ、コロナ、コロナの一年間」、「コロナによって浮き彫りとなった部署間のばらつき」、「コロナによって強まった社内の団結力」です。それから一年、コロナの問題は終わることなく、昨年もその影響を受け続けたのだと思いますので、そうした観点でまず出口社長に、昨年一年間を振り返っていたきたいと思います。

出口 結局昨年もコロナの年でした。昨年末に掛けて少し落ち着いた傾向は見えましたが、春から夏にかけての陽性者の数字は、その一年前よりはるかに大きかったわけで、私たちもずっとコロナのことが頭から離れない日々でした。

黒田 だとすると、その影響は一昨年より深刻だったということでしょうか？

出口 例えば、デイサービスの部門への打撃は大きかったですね。昨年は結局3回お休みすることになりました。しかしこの3回の休業にも変化はあったのです。特に初回は、利用者さんやそのご家族の危機意識が強い状況の中で、社内における意思疎通が上手くいかなかったなど、反省点の多い休業対応でした。このため、マニュアルを見直すこと

になるわけですが、何事もマニュアル通りにいけば苦労はしませんね。第二回の休業対応もとても大変でした。しかし第三回目ともなると、私たち業者の側も慣れてくるのですが、実は利用者さんの側でも、介護サービスの必要性が改めて認識されるなど、単純に同じ休業対応ではないことを実感しました。

黒田 こうしたお話は、聞かないと分からないお話です。私は休業と聞くとさぞかし大変なことであろうと想像するばかりですが、休業も回を重ねると、業者も利用者も変化するのでですね。こうした現場力こそ、冒頭に申し上げた「コロナによって強まった団結力」があったからなのではないでしょうか。



出口 「そうですねー」と申し上げた気持ちと、「まだまだ」と申し上げた気持ちの両方があります。

確かに、一昨年からコロナ対応により、社内の団結力は高まり、それが昨年の現場対応にも大いに生かされているのは間違いありません。しかし社長という役割、これで良いというわけにもいかないのです。もともと昨年は、部署間のばらつきを無くすという目標を掲げていましたが、やはりばらつきの問題が残っているというのが実情です。

黒田 私としては、出口社長の見る目が厳し過ぎるのではないかと感じてしまいましたが、やはり社長というお役はそのくらいでないとな務まらないのでしょうか。こうした社内

してどのような手を打ったのでしょうか。

出口 大きく二つの手を打ちました。一つは人事面から組織を見直したことです。もう一つはIT化です。人事については、とにかくよく話し合っ

て、適材適所の人事配置に徹したつもりです。徹した、というのは、なかなか徹しきれなかった時期もあったので、昨年はかなり人事配置には気持ちを込めました。

黒田 徹しきれなかったというのは、どうしてなのでしょう？

出口 やはり人手不足のこの業界においては、「辞めてしまわれると困る」という意識がどこかで働き、会社理念に沿わない方に対して厳しく言い切れなかったのだと思います。本来なら、厳しく言っ

た方がその人のためであり、その方への愛なのですが、それが出来なかった自分がいたのだと思います。

黒田 とすると、昨年はそれを言うことが出来るようになったということでしょうか。そしてそれは何故出来るようになったのでしょうか。大変興味深いところです。

出口 さきほど「徹した」と申し上げた通り、昨年はかなり厳しく、言うべきことを言うようにしました。もちろんそのことが、相手の方への真の愛であるという基本に立ち返ったのが前提ですが、ようやくこれが出るようになってきた、つまり社内がしつかりしてきた、ということもあるのです。白川代表が社長だった時代から、人材育成・人材

教育にはかなり力を入れてきました。私が社長を引き継いでもそれは同じでした。こうした長い時間をかけての積み重ねがあったからこそ、厳しいことを言える環境が整い、そうした言葉を正

面から受け止めてくれる組織に育ってきた、ということなのだと思います。こうした対応により、管理者が中心となって部門ごとの課題を部門で解決出来るようになってきましたし、社長には適時適切に相談が上がるようになってきました。こうなってくると、社長は、本来社長しか出来ないことに集中することが出来ますから、言わば会社らしい会社になってきた、ということなのではないでしょうか。

白川 こうした状況に

持っていこうと、実は10年前から考え、挑戦してきたのです。そして出口社長が素晴らしいのは、採用の際に当社の理念をしっかりと説明するだけでなく、当社の問題や欠点まで伝えるのですよね。こうした地道な努力の積み重ねが、今実を結びつつあるのではないのでしょうか。

黒田 10年ですが。実に重いお言葉ですね。こうして毎年お話を伺うと、白川社長から出口社長に交代しながらも、脈々と受け継がれているものを感じ取ることが出来ます。さてもう一つ、IT化というお話もありました。こちらについても教えてください。ただけますでしょうか。

出口 一言で言ってしまうと、スタッフがそれぞれにスマホで業務管理出



来るようになったということなのです。

黒田 これまた興味深いのですが、そのことがどのような効果を生んだのでしょうか？

出口 効果は二つあると考えています。一つは、スタッフの動きが見える化されることで、ごまかしが効かないといった意味で、緊張感が高まり、

生産性が上がったと考えられます。またもう一つ

は、膨大な量の書類の処理がなくなりましたから、これはスタッフにとって

も、内部管理の部署にとっても、大幅な効率化になったのではないのでしょうか。

黒田 なんと優れものですね。そこまで素晴らしい仕組みならば、多くの介護事業者が導入してい

るのですか？

出口 IT化は、口で言うほど簡単には出来ません。例えば、スマホを使えない人はどうすれば良いのか？という問題が立ちはだかるわけです。こうした問題を一つ一つ解決していくのはとても大変でした。こうして考えると、小規模事業者は比較的導入し易いのだと思います。しかし小規模事業者ですと、あまり生産性向上や業務効率化の効果がでないかもしれないですね。一方、大きな事業者になると、IT導入効果が大きいと予想されるのに、先ほど申し上げたような問題を解決するコストが莫大になってしまい、なかなか進まないようです。こう考えると、当社の規模で導入できたのは、とても良かったと思って

います。

白川 確かに、IT業者と出口社長以下当社側との打ち合わせは壮絶でしたから。業者さんもよく耐えたと思いますよ（笑）

黒田 なんだか想像出来るような出来ないような。これ以上は申し上げません。それでは、白川さんにも昨年を振り返っていただきたいです。

白川 これまでに無かったことで印象的なこととして、他社買取の話が数件あったことです。銀行や税理士さん社労士さんから来た話なのですが、介護保険制度の変更にについていけなかった業者が、コロナでとどめを刺され、店じまいする動きが出てくるようです。私としても気になる案件はあり、検討もしてみましたが、契約成立には至りません

でした。こうしたお話をいただけるのは、これまでの当社の努力が正當に評価されたからだと思うので、これはこれで肯定的に受け止めますが、かといって浮かれて会社を大きくすることはせず、地道に努力を続けたいと思っています。

黒田 白川代表の今の言葉は、今後を示唆するお言葉のようにも感じられますので、今年、それから今後について、白川さんからお聞かせいただけますか。

白川 実は、コロナ前までは、どちらかと言えば事業拡大志向でした。しかし、出口社長は実に堅実路線であり、夢を見がちな私に対し、現実をしっかりと説明してくれました。そして、少し落ち着いた周囲を見渡すと、規

模を大きくして失敗した介護事業者の例も目に付いてきました。このため、足元を固める路線に切り替えたところに、なんとコロナの問題が発生したのです。

黒田 なんだかドキドキする話ですが、拡大路線のままコロナを迎えていたら、さわやからいふはどうなっていたと思われるか？

白川 表現が難しいですが、ただでは済まされない状況だったでしょう。

黒田 規模拡大は何故そんなに危ないのでしょうか？そもそも企業は、大きくならうとするのが普通である気がしますが。

白川 規模拡大が悪だとは申しません。大きいからこそ出来ることもありえます。ただ、建物を考えていただくと分かりやす

いです。大きな建物を建てる時には、それが大きければ大きいほど、基礎部分の重要性が増してくるわけです。見た目大きな上物を作るのはさほど難しくありませんが、基礎が貧弱だと長持ちしません。私は企業も同じだと思います。大きな企業を運営していくには、その基礎となるべきヒト・モノ・カネが相当程度必要になってくるのです。

黒田 建物の例えば大変分かりやすいです。しかも、舵を切る判断が絶妙でしたね。そうした考えの下で、どのような運営をなされますか？

白川 本年中には「さわやからいふの軌跡」という本を出版できる予定です。コロナで予定が少し遅れてしまいましたが、HP出版社の協力を得て、

なんとかかなりそうです。小説風に作りますので、皆さんに楽しんでいただけたら嬉しいですね。

黒田 それは楽しみ！

白川 また、経営面では、訪問介護・居宅介護・デイサービスという、複合サービスを企業として評価を高めてきたことを生かし、これに磨きをかけていきたいと思っています。餅は餅屋ということばがあります。単に良い言葉というよりも、経営の要点を突いていると思うのです。先ほどのIT化のように、外部に任せし

た方が良いものは、外部に任せします。そうした意味では、さわやかは医療分野に進むことはありません。この分野も我々が無理に手を出す分野ではないのです。収支について、当社は日次で数

字を把握できますし、月次でも見ていますが、これを3カ月単位で見たり、半年、一年と様々な角度で眺めて、当社の本当の力を見出し、伸ばしていきたいと思っています。

黒田 出口さんはいかがですか？

出口 方針は代表の言う通りなので、社長として運営面で、「一言をかける会社」を目指したいです。一言があるかないかで、人間関係が大きく変わりますよね。社内で

も社外でも。そんな一言を意識したいです。

黒田 今回もインタビューへのご協力誠に有り難うございます。こうして毎年お話を伺いますと、冒険家の白川代表と、堅実路線の出口社長というお二人の協調が、社内外にとっても良い影響を及ぼしていると感じられます。まるで良い夫婦のようです。ご両人がそれを言われて嬉しいかどうか？（笑）



問わず語り

～伝道ポスターの言葉から～

(29)



林河山 明泉寺住職 林川英昭

「問わず語り」とは、だれにも問われることなく自らが話することです。お寺の門前に伝道掲示板がありさまざまな言葉が書かれています。少し足を止めてその言葉を自分なりに味わってみませんか。

「隣(となり)のレジは、早い」

皆さんあげましておめでとうございます。

今年もいい年になるようにと願う人をあざ笑うかのようになににコロナ感染が収まっています。なかなか人間の願いというものと思うようにならないものです。

ところで人間が幸せを考える時、何か基準を持っています。たとえば「会社の同僚よりいい生活がしたい」など比較の対象を持つことで幸せの基準とする

を選びます。しかし結果は逆となることもしばしば。何か損をしたような、何となく腹立たしいような気持ちになります。



「隣のレジは、早い」とは思い通りにならないこの私の人生を表す言葉ともいえ

ます。この言葉とよく似たことわざに「隣の芝は青い」というものがあります。

我が家と比べ、お隣さんの芝生は青々していて生きがよくきれいに見えるという

意味ですが、比較することで自分が貧相に感じる人間の心の在り方とも言えます。

この比べるという人間

の心、比較は人間の苦しみの原因の一つだと仏教では考えます。

「他人と比べると不幸が始まる」

不幸が始まる

これもあるお寺の掲示板

に書かれた言葉ですが、これは俳優の藤村俊一さんの言葉だそうです。世間的に

は比較することで自分が相手より低位と感じた時、

もっと上に行けるように努力するからこの欲は良い効果と思われています。しか

し、実際には比較することで幸せどころか不幸になる、これが仏教の答えです。

なぜなら欲には切りがありません。青天井です。相手

も負けせば、今度は相手が追い越そうとする、その繰

り返しです。今の資本主義、新自由主義とはこういうこ

とです。決して幸せにはなりません。

「しあわせ」とは「幸(さ

ち)」と書きますが、これは海の幸、山の幸という言葉があるように獲物・食べ物といった状態が「幸せ」なのです。おなかいっぱい

の状態はいつまでも続きません。

ところが、明治のころまでは「しあわせ」は「仕合

わせ」と書きました。「仕合

わせ」とは確かな真理に「合

い」「仕える」ことを言

いました。よき師(先生)、

よき真理(法)に合(あ)い、

何も比べることなく自分を

知ることが「しあわせ」

なのです。仏教では仏の教

えに出会うことが最高の

参考文献：大神信章著

『学佛大悲心』（探究社）

黒田太郎の政治小話 (21)

昨今の投票状況を見ると



皆さまあけましておめでとうございます。さわやかにふ顧問、愛知県議会議員の黒田太郎です。昨年にこれを掲載していた頃は、あまり根拠もなく新型コロナウイルス感染症の問題が昨年中に克服されると期待していました。しかし実際には、克服どころか、昨年の陽性者数は一昨年よりも多かったですね。人類よりはるかにウイルスの方が先輩であることを考えると、ある程度長く付き合いなから、正しく恐れる姿勢でいるのが良いのかもしれない。

さて、昨年の10月には衆

議院議員選挙があり、今年の恐らく7月には参議院議員選挙があるという、大きな選挙の間に今私たちはいます。さらには来年の初めには、愛知県知事選挙もあります。こうした選挙は、地域や国の行く末を決める大切な選挙ですので、昨年の衆議院議員選挙を題材に、私なりの見方を整理したいと思います。皆さまのご参考になれば幸いです。

昨年の中議院議員選挙では、自民党が議席を減らし、立憲民主党が議席を減らし、日本維新の会が議席を大幅に増やしました。これを表面的に見ると、与党にも期待できず野党第一党にも期待できず、日本維新の会に期待が寄せられた、というように見えます。果たしてそうなのでしょうか？ 私は選挙が行われるたびに、その投票率に着目しています。昨年の衆議院議員選挙の投票率は約56%、戦後3番目の低さでした。二人に一人は投票に行っていないだけではないのが実情なのです。この点について、政治や行政の関係者は、判断を誤ってはいけません。時折、国民の政治に対する関心が低い、と言われることが果たして本当でしょうか？ 誰か科学的に検証しま

したか？ 私はむしろ、関心があるが故に、どの党にもどの候補者にも入れられない、こう見るべきだと考えます。最も票を取ったのは自民党ではなく、「どの党もダメ」という架空の党だったのではないのでしょうか。

しかし選挙は恐いのです。投票した方の結果だけで判断されますから、自民党は「信任を得た」と言い、日本維新の会は「高い評価を得た」と言います。しかし真実は違うと私は思うのです。託したいと思う党・政治家の出現を、有権者は待ち望んでいるのではないのでしょうか。私は現職の政治家です。常にこのことを胸に活動をしていかなければなりません。

ある飲食店の社長さんが、昨秋の総選挙で、社員投票率100%を達成しました。これまで社員さんはおろか社長さんも投票してきませ

黒田太郎氏の略歴

一九六七年一月 生まれ
一九九〇年四月 日本銀行入行
二〇〇二年七月 大塚耕平参議院議員秘書
二〇一五年四月 愛知県議会議員(千種区選挙区)



本年もショウタイムで感動を

J A愛知厚生連海南病院 名誉院長 山本直人

令和4年の新らしき年を迎え、皆様に心よりお慶び申し上げますとともに、今年こそ世界の全ての方々に、平安、平和に溢れた年であるよう祈念申し上げます。

一昨年、昨年のコラムは、新型コロナウイルス感染症の世界的パンデミックにより、話題の半分以上が、コロナ関連の情報提供を意識したお話となりました。日本においても、昨年の夏以降10月まで、変異ウイルスであるデルタ株を中心と

したコロナ感染の最大の第5波にみまわれ、大変な社会生活をしいられたところでは、原稿執筆時点の12月においては、日本ではコロナ感染者は激減して、やっとやや落ち着いてきた社会生活がみられるものと考えます。しかしながら、ほとんどの間、南アフリカから、新しい変異株オミクロンの出現が報告され大変驚くとともに、事実、欧米では感染増大の一途が心配されます。ただ、日本では、衛生文

化によりましようか、マスク着用、手指消毒、ソーシャルディスタンス確保と、いまだ油断することなく守っていただけている事が、他国との決定的に違うところと感じます。第6波もほとんどの医療関係者が予測するものの、ある研究者がAーを使用して解析した結果では、年末年始の油断がなければ、新年以降に第6波がおとずれてもピークは第5波の10分の1程度に押さえ込めるのではと報告されています。何とか、その程度で新しい年の出発が穏やかなものでありたいですね。

前置きが長くなりましたが、今回のコラムではある人物を取り上げてみたいと思います。タイトルからもうお分かりの方が多いかと考えますが、2021年シリーズにお

いて、野球界の常識を覆し、投手としても打者としても活躍し、「二刀流」の実績を名実ともに達成、最大限の賛辞をうけた、MLBロサンゼルスエンゼルスの大谷翔平選手の足跡を振り返り、何故世界に感動を届ける事ができたのか考えてみたいと思います。

岩手県水沢市（現奥州市）で生を受け、若干27歳の青年が偉業を達成されました。並外れた体格（身長：約193cm、体重：約95・3kg）に恵まれ、ストイックなまでの野球への取り組みが素晴らしいことは言うまでもない所ですが、高校は、菊池雄星選手に憧れ、花巻東高校に進学、監督の佐々木洋氏との出会いがその後の、大谷選手の心技体の基礎固めとなったことでしょう。まず監督から

いわれた「先入観は可能を不可能にする」（先入観を捨てる事によって不可能が可能となる）という言葉を深く心に刻み、体が十分できるまでは打者として専念、その後投手としても実力を磨いてゆく事になります。高校生にして、なんと最速となる球速160kmを記録していきすから驚きしかありません。高校生一年生時代から、佐々木監督から目標達成シート（よくマンガラシートとよばれています）を作成するようアドバイスを受け、強い目標（夢）を中心に、周囲9×9の合計81マスに細分化した目標を書き込んでゆくものです。彼が中心に書いた夢は、「ドラ1 8球団（ドラフト会議で8球団から一位指名を受けるという意味）」であり、夢を達成する必要な

周囲の8つの要素には、「体づくり」、「メンタル」、「人間性」、「コントロール」、「キレ」、「スピード」160km、「変化球」、「運」の8項目が記入されており、夢に向かって高校生時代を過ごされた事でしょう。

この中に、「運」がすでに出てきますが、驚いたのは、これを達成する行動が、「ゴミ拾いやあいさつ、部屋掃除、審判さんへの態度、プラス思考、本を読む（読書家で知られています）」が、よく読まれる本として、「壁を越えられる」ときに教えてくれる一流の人のすごい考え方」、「五輪書」、「チーズはどこへ消えた？」など、応援される人間になる、と記載されていたことです。

米国MLBをとおして日本、米国のみならず世界に感動を与えた人間力もこの頃から着実に養

われていたのです。まさに大谷翔平選手の原点がここに存在していたのだと感じました。テレビでも、さりげなく球場の小さなゴミでも拾う姿が垣間見られますが、米国でスーパースターと認識された人間ながら、球場のゴミをひろう行為は米国では大谷選手のすばらしさとかかなり話題になったようですね。彼にとつては高校時代から行っている所作であり、花巻東高校の佐々木洋監督からゴミを拾うことで運を拾うと指導された訳ですが、現在まで継続されていることにもファンの誰からも尊敬されるところなのでしょう。

高校卒業後は、憧れの米国MLBへの想いからすぐにでも渡米を考えていたようですが、ドラフト会議で1位指名獲得し

た、日本ハム監督の栗山英樹氏が粘り強く交渉し、何と監督同席のもと「大谷翔平君 夢への道しるべ? 日本スポーツにおける若年期海外進出の考察?」と題された、30ページに及ぶ資料が提示され、また二刀流への理解も示したことで、いかに彼が人生の転換期で大切にされていたかが分かるような気がします。この栗山英樹監督との出会い・縁も大きな意義を持つことになったのでしょうか。結局、2013年から2018年は日本ハムファイターズで活躍、その後あこがれの米国MLBにわたり2021年の大活躍に結びついてゆくこととなりました。

人生は一期一会の出会いですが、大谷翔平選手をとりまく方々の想い、ケガに悩まされながらも

不断の努力を惜しまず自分を高め、2021年MLBにおいてア・リーグ最優秀選手(MVP:満票で決定!)に輝いたことは、私達に大きな感動と勇気を与えてくれたことでしょう。2021年流行語年間大賞に「リアル二刀流」ショータイム」が選ばれた事は皆様、ご存知のことと思います。2022年のさらなる活躍を期待したいものですね。

私も、2022年は、自身・シルバー世代なりの目標達成シートを作成して、自分を律して医療界に貢献できますよう頑張ってゆきたいと考えます。

全ての方々ととり、本年が素晴らしい年であり、ますよう祈念申し上げて、今回のコラムの結びとさせて頂きます。



J.A.愛知厚生連
海南病院 名誉院長 山本 直人

略歴及び公職一覧

【略歴】

昭和五四年三月
名古屋大学医学部卒業
昭和五四年五月
名古屋第二赤十字病院
昭和六三年七月

愛知県厚生農業協同組合連合会海南病院

脳神経外科部長

平成十五年四月

愛知県厚生農業協同組合連合会海南病院 病院長

【主要な公職一覧】

(平成三〇年五月現在)

日本脳神経外科学会専門医・指導医

名古屋大学医学部 臨床教授

日本病院会 理事

日本病院会 愛知県支部 副支部長
ほか

まほろば中川

秋のひと時



11月の秋が深まったとても
天気の良い日に、まほろば
中川近くにある公園へ紅葉
と秋を楽しむため散歩に出
掛けました。当日は秋晴れ
で風もなく絶好の散歩日和
でした。利用者さんみんな
そろってお出掛け、車椅子
を利用しての方には元氣
な方がサポートしながら歩
いて行きました。公園には
綺麗に紅葉した木や落ち葉
があり、秋を感じながら



持ちの良い時間が過ぎませ
した。「やっぱり外の風は
気持ちいい」と利用者さん
から久しぶりのお出掛けに
満足されている言葉が聞け
ました。やはり、みんな
ワイワイと賑やかに話なが
ら外の空気に触れることは
気分を上げてくれるので
すね。暖かくなったらまた来
たいですね。



消防訓練



一年に二回行う消防訓練を
行いました。当日は穏やか
で暖かい天候に恵まれて、
利用者さんには積極的に参
加していただきました。避
難経路を確認したり、実
際に室内から屋外へ安全に避
難する訓練は大切な訓練で
す。「ほんとうの火事だつ
たら、車椅子や杖をほかっ
て走って逃げる」と言う言
葉に爆笑でした。そして、
避難が完了したら実際に消
火器を使って消火訓練を行
いました。「消火器は初め
て使った」「意外と面白い
ね」と興味を示され消火器

お習字



の使い方を練習しました。
スタッフも消火器を使って
体験しました。また参加し
たいとみなさんの声が聞け
ました。



まほろば中川では第二・第
四火曜日は、習字の日と
なっており、利用者さんが
練習をしています。一生懸
命練習し、お正月の書き初
めで力を発揮していただき
ます。これは利用者さん
の中に、若い頃習字の先生を
していた方が先生をして下
さいました。利用者さんか
ら「気持ちいいわね」と好評
です。文字を書くときの静
けさや、墨の匂いなのか気
持ちが落ち着く時間のよう
です。みなさんの真剣な表
情が素敵でした。



まほろば稲西

運動会



まほろば稲西では恒例となっている秋の大運動会を今年も開催することができました。何時ものようにスタッフも仲間になって赤組と白組に別れての対戦です。競技は5種目です。一種目は『アヒルさんのお引越』二種目は『玉入れ』で、ここまですが利用者さんがメインで競技をしていただく競技です。『アヒルさんのお引越』は新競技でしたが、みなさんの負けん気が発揮されて接戦でした。定番の『玉入れ』は今年も大



接戦でしたが、一勝一敗です。ここで一息『応援合戦』で盛り上げました。

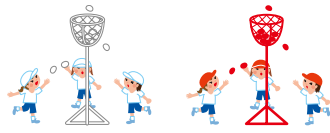


後半戦はスタッフが頑張る時間です。ここで『スタッフ対抗尻相撲』。土俵を小さくしたら戦う前に土俵に上がるのが大変。次に『叩いて被ってジャンケンポン』でした。ここまです二勝二敗の接戦で勝敗は最終戦で決着付けましょう。最後は『障害物リレー』です。二人三脚、借り物、キャタピラー、飴玉探しの順に進

めました。熱戦の末、二〇二一年の優勝は赤組でした。最後に社長による「エイエイオー！」の掛け声で、来年へ向けて勢いよく締められました。



秋の散歩



11月の木々が赤みを帯びてきた頃の天気の良い日にまほろばの近くにある公園へ



お散歩に出掛けました。久しぶりに利用者さん全員でお出掛けることもあり、社長を駆り出してお出掛けしました。公園を散歩中には綺麗な銀杏の葉や松ぼっくりを拾ったりして秋にふれることができました。珍しい薔薇の花びらのような松ぼっくりを見つけ拾って帰りました。まほろばに帰ってくると利用者さんから「久しぶりに土の上を歩いたわ」「外の空気を吸えて良かったわ」と秋を満喫し、大満足の様子でした。これから寒くなるので、次は春の桜を楽しみにしましょうね。



サンタ

カレンダー



12月カレンダー作りはサンタクロースをモチーフにしたものです。デザインは折り紙で作ったサンタの衣装と帽子、そして顔は利用者さんご自身の写真です。名付けて『マイサンタクロース』です。みなさん写真を撮る時には「もう自分の顔なんていやだわ」と恥ずかしいという思いがあったようですが、出来上がりにはまんざらでもなさそうな様子でした。素敵なサンタさんの表情がたくさん見られました。



新年のご挨拶

謹んで新春のお慶びを申し上げます。

現在のようなコロナ禍では、企業としての基礎部分の重要性が増してきます。中でも人の重要性を感じました。そして、経営面では、訪問介護・居宅介護・デイサービスという複合サービス企業として評価を頂いたことをさらに磨きをかけていきたいと考えています。皆様の益々のご発展と皆様のご健勝を心よりお祈り申し上げます。

令和四年

最高経営責任者 白川 秀二

新年のご挨拶

お健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年からのコロナ対応に追われる日々が続きましたが、社内ではより一層の団結力の高まりを感じました。今年は「一言をかけられる会社」をテーマに、人間関係においてひと言あるかないかの大切さを社内でも社外でも意識していきたいと思えます。どうぞ本年も宜しく願っています。

令和四年

代表取締役社長 出口 明美

暮らしのはなし

年越し



あけましておめでとうございます。コロナと騒がれるようになってから二度目の年越しですね。二年間コロナに振り回される時間が続いています。そんな中二度目の年越しを迎えることでそろそろ区切りを付けられるか。私が若い頃は、行事や慣習によって自分の中で一年に区切りをつけて過ごして来たように思います。

した。まさに生まれてから今まで連続した日々でしか有りません。しかし現在ののようにコロナに翻弄される年であれば何処か区切りを付けたいと思うのが素直な気持ちです。

区切りを付けるには、年の変わるこの時期に期待してしまします。この時期はいろいろな切っ掛けがあるからです。年を越す前なら大晦日の除夜の鐘を聞きながら初詣に行くとか、私の大好きな年越し蕎麦も切っ掛けになります。この年越し蕎麦に込められた意味は幾つかあって、蕎麦のように細く長く過ごせることを願って食べるというように、

長生きできるようにという意味がよく知られています。他には新年も無病息災でありますようにいう意味があります。蕎麦は風雨にさらされても、日光を浴びると再び元気になるから、蕎麦のように何度でも元気に蘇るようという願いが込められています。そして蕎麦は切れやすいため、今年の苦労や不運を綺麗に切り捨て、新しい年を迎えるためということ。その年の不運を切り捨て、新年を幸運で迎えられようという意味です。私は長生きできま

すようにという意味しか知らずに、年越し蕎麦を美味しくいただいていた。今回はさまざまな悪いことが断ち切れるように、よく噛んで悪いことを噛みちぎってみようと思います。

年を越すということへの思いは人それぞれですが、ここ二年は区切りを付けて新しい年を迎えたい人が圧倒的に多いと思います。コロナばかりは個人の思いだけではなんと

もなりません。今日日本ではオミクロン株に感染した方が増えてきましたが、幸い感染者数が低い水準で保たれています。自分をしっかりと守ることで、他人を守ることに繋がります。これまで通りできる対策をしっかりとすることしかできません。みんなが同じ方向を向いて協力することで効果も見られると思います。しかし世界を見渡してみるとワクチンを打つことを義務化する国もあれば、ワクチンを打つなと強要する反ワクチンの人たちがいる国もあります。日本にも反ワクチンの人はいいますが、ワクチンを打つことも打たないことも他人に強要することはいけません。ワクチンが怖い人とコロナウイルスが怖い人それぞれ思いがあるのです。どちらでも構いませんが、どちらでも他人に強要する人が一番怖い人だと私は思います。

二〇二一年は東京オリンピックと昨年に引き続き新型コロナウイルスが話題となった一年でした。今年の年間流行語大賞は『リアル二刀流／ショータイム』と野球の谷翔平選手に関係する言葉でした。確かによく聞いた言葉ではありますが、「本当に流行したのかな？」と首をかしげてしまします。もう流行語もレコード大賞と同じで世代によって違うのではないかと思います。今年は顕著に表れていて、ネット社会での流行語大賞やJC・JKの流行語大賞などさまざまな大賞が発表されています。そんな中で自分がしっくりくる流行語があるところが、自分が普段居るコミュニティなのかと思います。昭和と違って現代は生活の場が分断されている傾向が強いのかなと思います。

二〇二一年は東京オリンピックと昨年に引き続き新型コロナウイルスが話題となった一年でした。今年の年間流行語大賞は『リアル二刀流／ショータイム』と野球の谷翔平選手に関係する言葉でした。確かによく聞いた言葉ではありますが、「本当に流行したのかな？」と首をかしげてしまします。もう流行語もレコード大賞と同じで世代によって違うのではないかと思います。今年は顕著に表れていて、ネット社会での流行語大賞やJC・JKの流行語大賞などさまざまな大賞が発表されています。そんな中で自分がしっくりくる流行語があるところが、自分が普段居るコミュニティなのかと思います。昭和と違って現代は生活の場が分断されている傾向が強いのかなと思います。

二〇二一年は東京オリンピックと昨年に引き続き新型コロナウイルスが話題となった一年でした。今年の年間流行語大賞は『リアル二刀流／ショータイム』と野球の谷翔平選手に関係する言葉でした。確かによく聞いた言葉ではありますが、「本当に流行したのかな？」と首をかしげてしまします。もう流行語もレコード大賞と同じで世代によって違うのではないかと思います。今年は顕著に表れていて、ネット社会での流行語大賞やJC・JKの流行語大賞などさまざまな大賞が発表されています。そんな中で自分がしっくりくる流行語があるところが、自分が普段居るコミュニティなのかと思います。昭和と違って現代は生活の場が分断されている傾向が強いのかなと思います。

編集後記

二〇二一年は東京オリンピックと昨年に引き続き新型コロナウイルスが話題となった一年でした。今年の年間流行語大賞は『リアル二刀流／ショータイム』と野球の谷翔平選手に関係する言葉でした。確かによく聞いた言葉ではありますが、「本当に流行したのかな？」と首をかしげてしまします。もう流行語もレコード大賞と同じで世代によって違うのではないかと思います。今年は顕著に表れていて、ネット社会での流行語大賞やJC・JKの流行語大賞などさまざまな大賞が発表されています。そんな中で自分がしっくりくる流行語があるところが、自分が普段居るコミュニティなのかと思います。昭和と違って現代は生活の場が分断されている傾向が強いのかなと思います。



さわやかからいふ本社・中川事業所

- 訪問介護事業 2371000759
- 居宅介護支援事業 2371002177
- デイサービス事業 2371003019
- 介護教育事業 介護職員初任者研修
同行援護従業者養成研修

〒454-0024
名古屋市中川区柳島町4丁目16番地
TEL : 052-364-6001 FAX : 052-364-6005
デイサービス「まほろば」
TEL : 052-364-6007 FAX : 052-363-6027

ウイズレント

- 福祉用具貸与
 - 介護予防福祉用具貸与
 - 特定福祉用具販売
 - 特定介護予防福祉用具販売 2371003142
 - 名古屋市介護保険
住宅改修費受領委任払 7681000058
- 〒454-0024 名古屋市中川区柳島町4丁目16番地
TEL : 052-304-8008 FAX : 052-364-6005



中村事業所

- 住宅型有料老人ホーム
- デイサービス事業
2370503514

住宅型有料老人ホーム「さわやかの家 稲西」
TEL : 052-414-7704
デイサービス「まほろば稲西」
TEL : 052-414-7335
〒453-0849 名古屋市中村区稲西町90番地
FAX : 052-414-7336



みずほ事業所

- 訪問介護事業 2370800993
- 居宅介護支援事業 2370801231

〒467-0012
名古屋市長久保区豊岡通1丁目25番地
シャンボール近藤 1F
TEL : 052-737-6565 FAX : 052-737-6567

★★★★ さわやかからいふ スタッフ募集 ★★★★★



- | | |
|-------------|-------|
| ①登録ヘルパー | (パート) |
| ②介護職員 | (パート) |
| ③デイサービススタッフ | (パート) |
| ④サービス提供責任者 | (正社員) |
| ⑤介護支援専門員 | (正社員) |

- | |
|-------------|
| [中川・みずほ事業所] |
| [中村事業所] |
| [中川事業所] |
| [中川・みずほ事業所] |
| [中川・みずほ事業所] |



詳細や、その他職種の募集につきましては <https://sawayakalife.jp>

または ☎ 0120-976-619 までお尋ねください。

さわやかからいふフェイスブック開設しました。 <https://www.facebook.com/sawayakalife>